

申し訳ありませんが、このたび下記の修正箇所がございました。  
お詫びのうえ、訂正をさせていただきます。

350頁 図16.4

横軸にあるA, B点は、正しくは、LM曲線とIS曲線との交点に対応すべきで、LM曲線と水平な(i政策)線との交点に対応しているのは誤り(下図参照)。

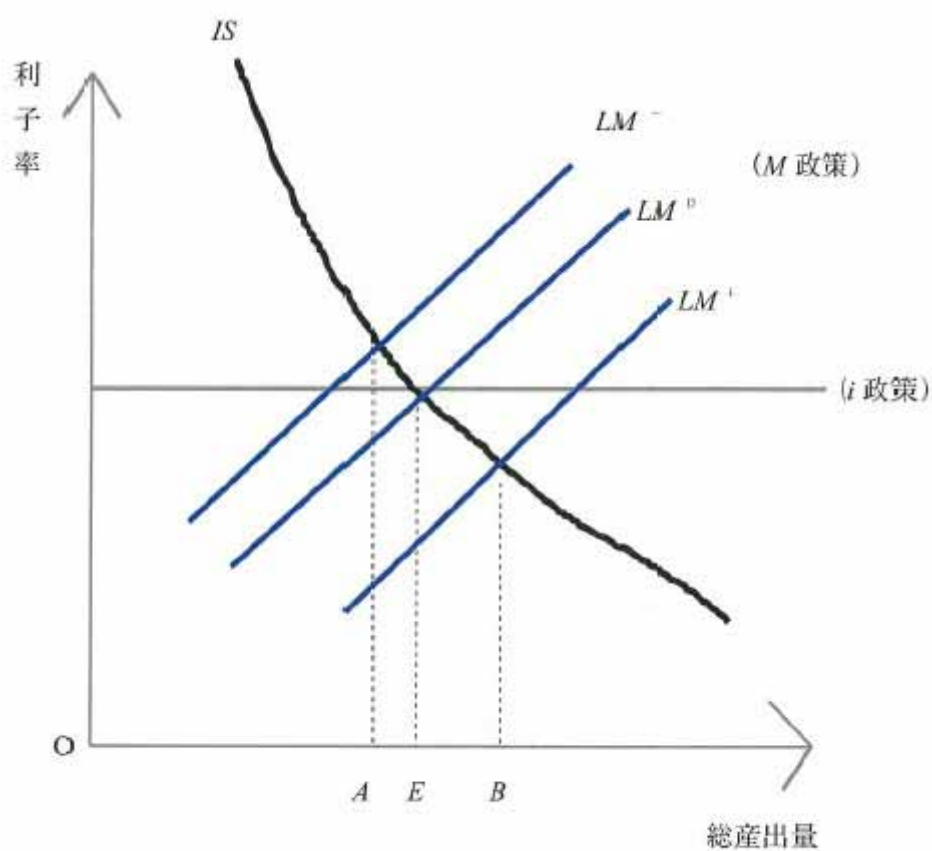


図16.4 LM曲線のシフト

最適成長の位相図で、青色矢印の最適成長経路が  $E$  点に向かう右下がり部分（ $c_t = 0$  線の左側， $k_t = 0$  線の外側）と左上がりの部分（ $c_t = 0$  線の右側， $k_t = 0$  線の内側）の 2 本の直線になっているのは誤りで、正しくは  $E$  点に向かう右上がり部分（ $c_t = 0$  線の左側， $k_t = 0$  線の内側）と左下がりの部分（ $c_t = 0$  線の右側， $k_t = 0$  線の外側）の 2 本の直線になる（下図参照）。

この誤りが生じたのは、図 17.7 において、 $c_t = 0$  線の左側で  $c_t < 0$ ，右側で  $c_t > 0$ ，および  $k_t = 0$  線の内側で  $k_t < 0$ ，外側で  $k_t > 0$  としたためであり、正しくはこれらの不等号はすべて逆向きになる。

すなわち、 $c_t = 0$  線の左側で  $c_t > 0$ ，右側で  $c_t < 0$ ，および  $k_t = 0$  線の内側で  $k_t > 0$ ，外側で  $k_t < 0$  でなければならない。

なお、図 17.7 に関する本文中の説明には、基本的に誤りはない。

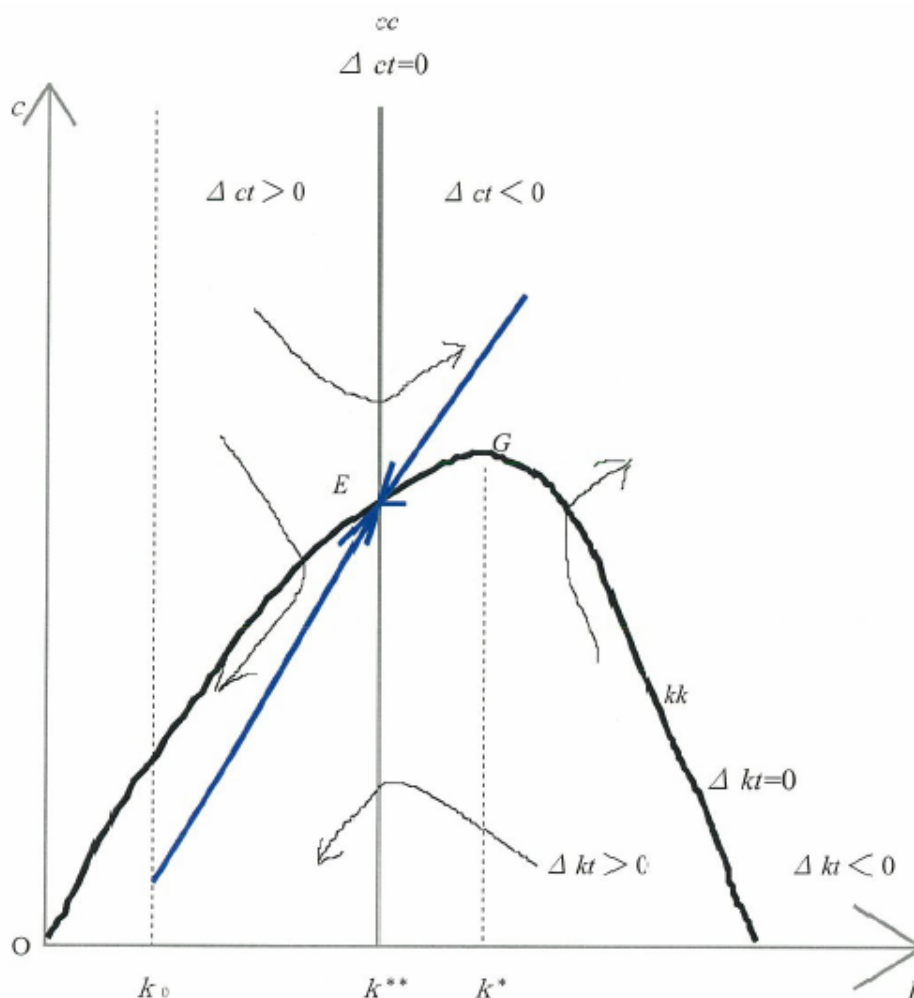


図17.7 最適成長の位相図

396 頁 図 17.8

図 17.7 同様，青色の最適成長経路が基本的に右下がりになっているが，正しくは右上がりの経路になる。ターンパイク定理に関するオーバーシュートに関しては，最後は左上がりの経路になる（下図参照）。

397 頁

上から2行目

$c^A$  よりも大きい (誤)       $c^A$  よりも小さい (正)

上から5行目

$c^A$  よりも少ない (誤)       $c^A$  よりも大きい (正)

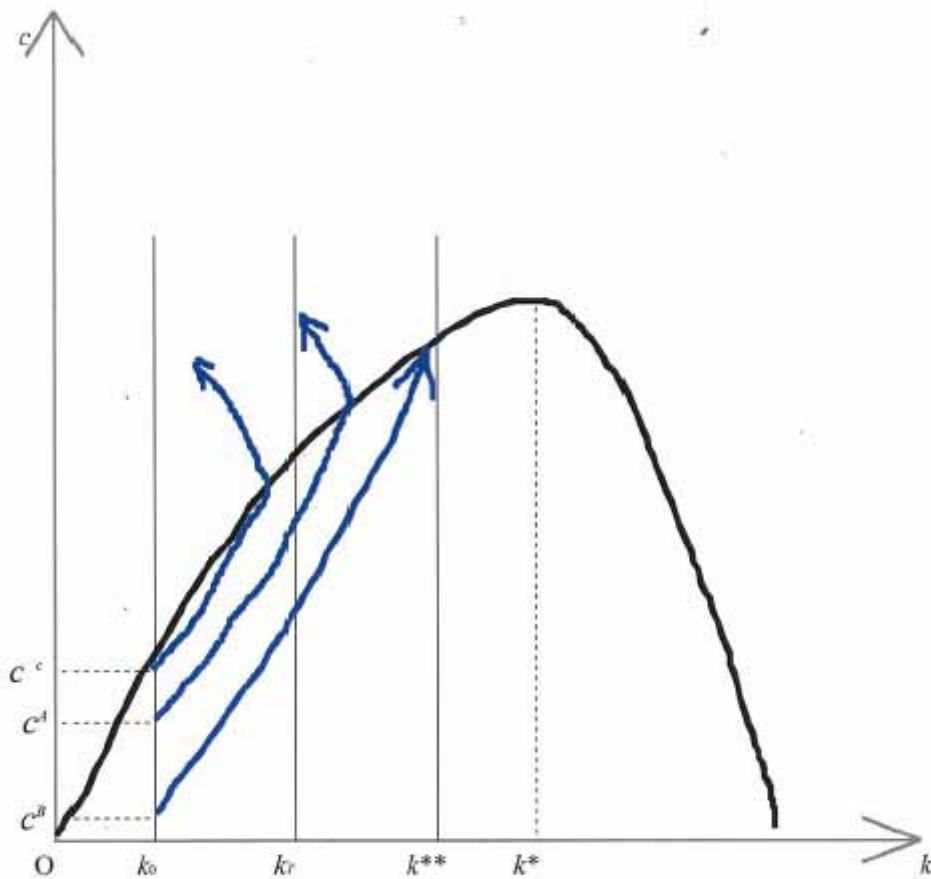


図17.8 ターンパイク定理